

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和5年度学校評価 結果・学校関係者評価

学校名 伊万里市立黒川小学校

1 前年度 評価結果の概要
○全校で同じ方向性で取り組む「黒川スタイル」の確立や、タブレット端末の有効活用による授業改善を全職員で図る。特に、互いに授業を見合ったり、他校の研究発表会へ参加するなど、研鑽の場を増やす。
○「スタディーワーク」を継続するとともに、家庭学習の内容について検討したり、家庭学習の必要性について考えさせたりする取り組みの充実を図る。
○学校サポーター関係の行事や体験活動を年間計画や教育課程に位置づけ、学校サポーターとのつながりをさらに深めて学びの充実を図る。
○新型コロナウイルス感染症の分類が変わることから、以前の活動の良さを受け継ぎつつ、ニューノーマルへの転換を図る。
○外遊びの推進を中心に、健康と体力の向上を図る。
○返事・挨拶・感謝の言葉を「だれにでも、いつでも、きもちよく」できるようにする指導の充実を図る。

2 学校教育目標 郷土を愛し、自己有用感をもって主体的に学ぶ黒小っ子の育成 ～校訓「黒川大好き 仲良くがんばる」～

3 本年度の重点目標 ①全員参加のわかる授業（黒川スタイルの確立） ②志を高める教育活動の推進 ③友達や自分のよさを認め、温かい言葉を掛け合える心の育成 ④いじめの未然防止と早期発見対応 ⑤外遊びの奨励及び健康管理や危険回避能力の育成 ⑥コミュニティ・スクールの実現（愛郷心の育成） ⑦教職員の資質向上と業務改善（働き方改革）

4 重点取組内容・成果指標 中間評価 5 最終評価

(1) 共通評価項目
表の表頭: 評価項目, 重点取組, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 進捗度(評価), 中間評価(進捗状況と見通し), 達成度(評価), 最終評価(実施結果), 学校関係者評価(評価, 意見や提言)
表の本文: 学力の向上, 心の教育, 健康・体づくり, 運動習慣の改善や定着化, 危険回避能力の育成, 業務改善・教職員の働き方改革の推進

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目

表の表頭: 評価項目, 重点取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 進捗度(評価), 中間評価(進捗状況と見通し), 達成度(評価), 最終評価(実施結果), 学校関係者評価(評価, 意見や提言)
表の本文: 特別支援教育の充実, 愛郷心の育成

●…県共通 ○…学校独自 ○…志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望
☆総合評価
・「自己有用感を高める取り組み」「キャリア教育」「特別支援教育の充実」「愛郷心の育成」等に対する学校の取組は学校関係者からもよい評価を得られた。
・学力向上に向けたさらなる取組みや、子供が安心して過ごせる学校の雰囲気づくりの必要性を学校関係者から提言された。
☆次年度への展望
・対話を取り入れた授業の在り方について、互いに授業を見合ったり、放課後の時間に授業準備やOJTの時間を確保し、学校全体で質の高い授業づくりを追求するなど、研鑽の場を増やす。
・「スタディーワーク」「うちどくワーク」を継続するとともに、家庭学習の内容について検討したり、家庭学習の必要性について考えさせたり、読書量を増やしたりする取り組みの充実を図る。
・学校サポーター関係の行事や体験活動を年間計画や教育課程に位置づけ、学校サポーターとのつながりをさらに深めて学びの充実を図る。

達成度(評価)
A: 十分達成できている
B: おおむね達成できている
C: やや不十分である
D: 不十分である